

又 又 又 又 又

矢風 砲隊長 兼 隊長 梅澤 大尉

櫻葉 分隊長

伏多 分隊長

赤取 分隊長

若葉 兼 砲

浦風 砲隊長 兼 分隊長

又月 砲隊長 兼 分隊長

上海 砲隊長 特別 砲隊長 附 兼 第三 砲隊 司令 兼 附

蓬葉 兼 砲

秋風 砲隊長 兼 分隊長

伊豫 第七十 榴 砲隊長 兼 砲

伏 砲 附

山 砲隊長 兼 分隊長

朝倉

入戸 郎

平山

大塚

荒

前田

高塚

山本

橋

中島

新名

森

小林

幸平

篤生

敏夫

范

悌三郎

實穂

實

秀男

廣太

榮

嘉雄

卓次

茂男

2357 2322 2313 2310 2306 2301 2295 2292 2287 2290 2288 2286 2226

△△△

海軍通候學校特修科學生被仰付
伊藤第五大潜水艇乗組
上海海軍特別陸戰隊隊長
第三艦隊司令官高階
白雪乗組
神風砲艇隊長兼分隊長
上海海軍特別陸戰隊隊長
第三艦隊司令官高階
梅乗組
伊藤第五大潜水艇乗組
海軍水雷學校特修科學生被仰付
神威通候長兼分隊長
海軍通候學校特修科學生被仰付
伊藤第五大潜水艇乗組
上海海軍特別陸戰隊隊長
第三艦隊司令官高階
白雪乗組

有次 武雄

1534 1477

吉井 静雄

1755

海軍水雷學校高等科學生被仰付
梅乗組
伊藤第五大潜水艇乗組
海軍防備隊分隊長 海軍大尉 高島 鉄郎

4668

櫻田 次一

2366 2364

多喜 重嘉

2361 2396

神本 信雄

梶本 顕

2345 2378

山口 岩太

海軍水雷學校専攻科學生被仰付

出雲級海長兼分隊長海軍大尉 志和

大和級海長兼分隊長 荻部利三郎

海軍航海學校専攻科學生被仰付

足柄通信長兼分隊長

櫻

義雄

海軍通信學校専攻科學生被仰付

海軍航海學校専攻科學生被仰付

陳梅

義清

海軍砲術學校専攻科學生被仰付

海軍砲術學校専攻科學生被仰付

立見 春 義清

義清

海軍砲術學校専攻科學生被仰付

海軍砲術學校専攻科學生被仰付

泉 福次郎

海軍砲術學校専攻科學生被仰付

工藤 計

1574

1410

207

2162

2162

2162

1004

1064

1733

1087

22
又

海軍般梅學校 運回學生被仰付

佐多分隊長
蓮業組

北村 豊
山代 正 2493 1965

呂孫第百一十一號小艇隊長

花房 博志 1962

伊孫第百四十四號小艇隊長

宇都木 秀次郎 1993

伊孫第百八十八號小艇隊長

宇野 亀雄 2070

呂孫第百一十二號小艇隊長

日下 敏夫 2084

伊孫第百一十三號小艇隊長

朝田 肆兵衛 2103

呂孫第百一十四號小艇隊長

井内 四郎 2165

伊孫第百一十五號小艇隊長

赤堀 次郎 2173

伊孫第百一十六號小艇隊長

太田 武 2199

伊孫第百一十七號小艇隊長

吉松 田守 2184

海軍梅水學校 乙種學生被仰付

1120

◎ 昭和九年十月十六日
× 昭和九年十月二十五日
昭和九年十一月一日

海軍省

1121

日清八ヶ子校
上野舎也
二六

起案郵紙

10/55

昭和九年十月十一日 起案

起案者
捺印

十月七日 發付

發付係
捺印

發付後起
案者捺印

35

大臣



人事局長



第一課長



局員

軍令部總長



仰 允 裁 案 (内奏ノ上)

大學校選科學生 海軍中佐 大熟任博 義

王

補那珂副長

昭和九年十月六日

海軍省

1122

起案對紙

十月十五日

昭和九年十月五日

日起案

起案者捺印

捺印

十月十五日發付

發付係捺印

捺印

發付後起案者捺印

大臣

○

人事局長

○

第一課長

○

局員

○

軍令部總長

○

司令 栗

吳信時 海軍中尉 小泉

四郎

司令 剛 倉長

待命 換

内藤

力

横北 佐 鎮守府 附 御 付

龍 驤 兼 總 〃

南

祝

福 永 島 兼 總 兼 兼 總

2371

2481

2424

海軍

海軍省

衣笠兼純 海軍少尉 佐藤 博忠

瑞峯 兼純

天龍兼純 海軍中尉 力久 松次

瑞弟 七 瑞福 兼純

昭和九年十一月五日

海軍省

2567

2631

三六

沖風駆逐艦長梅澤の佐 村上暢三助

858

三六

補日進 運用長兼分隊長

日進運用長兼分隊長

岡崎 文勳

916

補海軍級空夜總務部部員

昭和九年十一月一日

海軍省

昭和九年十一月一日

1126

起案紙

昭和九年五月一日

日起案

起案者捺印



五月二日發付

發付係捺印



發付後起案者捺印

十日

大臣



人事局長

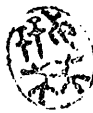


第一課長



局員

軍令部總長



群令案

待命換

海軍中佐 船島 俊 策

横地 貞 守 府 時 被 仰 付

海軍 中 佐 船 島 俊 策

元 德

補 鑒 平 副 長

○ 昭和九年五月二日海軍省

△ 昭和九年五月六日海軍省

海軍省

620 637

1127

起案部紙

三
于号

昭和九年十月十一日起案

起案者捺印



十月十一日發付

發付係捺印



發付後起案者捺印



大臣



人事局長



第一課長



局員

軍令部總長



仰允裁案 茲詳令案

赤城艦長 海軍大佐 塚原二四三

海軍航空本部總務部長兼海軍技術會議成員

夏空艦長 宮田 義一

横濱鎮守府附被仰付

館山海軍航空隊司令

堀江 六郎

補赤城艦長

165 允

152 ✓

145 ✓

海軍

伏世保衛隊部長梅澤大佐	松野	有	三	168
鎮守府附録印付	宮戸	娘	信	178
鎮守府附録印付	鈴木	新	治	185
馬公要港部長	園田	滋		191
伏世保衛隊附録印付				191
補愛宕艦長	松永	壽	雄	192
呉艦附				192
彌生山梅軍航空隊司令	吉田	庸	光	204
川内艦長				204
横濱鎮守府附録印付				
出雲艦長	高	須	三二郎	

長門守府附御付

由良艦長

浦津令部出仕

鬼怒艦長

浦馬公要捲部巻添長

多摩艦長

浦鎮海要捲部巻添長

第六駆逐隊司令

浦海軍艦政本部出仕

軍令部出仕

浦鬼怒艦長

龍田艦長

浦出雲艦長

春日

篤

220

木幡

行

225

越智

春平

227

河津

四郎

235

遠藤

喜一

240

大島

四郎

252

浦川内艦長
對馬艦長海軍大佐 中村 一夫 254 允

第一驅逐隊司令
小林 徹 264 允

補第六驅逐隊司令
後藤 權 268 允

濠艦長
堀江 吉正 295 允

補伏世保海軍提務部長
若林 清作 302 允

韓崎艦長
高塚 省五 317 允

呉鎮守府附秋仰付
富山 耕一郎 320 允

伏徳附

補由良艦長

第八潛水隊司令

補多摩艦長

呉艦附

神對馬艦長

横徳附

原

忠一

325元

神龍田艦長

野島特務艦長

佐藤

原藏

329

横須賀鎮守府附秋仰付

鎮海軍艦部特務部長兼隊長海軍中佐

日臺

虎治

345

伏世保艦守府附秋仰付

横須賀鎮守府第二廠造船部横倉官兼總務部部長

水野

孝吉

349

横須賀鎮守府附秋仰付

扶桑副長

岩越

寒季

363

神野島特務艦長

勝力艦長

香宗我部

讓

376元

神韓崎艦長

青島特務隊長 海軍中佐 犬塚 惟重 381

浦軍令部主任 第三大驅逐隊司令 〃 帖佐 敬吉 386

化世保 鎮守府附 欣仰付

長門 副長 〃 横山 彌太郎 396

浦横根 海軍工廠 造船部 検査官 兼 総務部 部員

橋名 副長 〃 今井 田 菊男 401

浦横根 海軍工廠 造船部 検査官 兼 横根 海軍工廠 常務部 部員

長崎 海軍工廠 造船部 部長 兼 分隊長 後藤 傳次郎 408

浦横根 海軍工廠 造船部 部長 兼 分隊長

横根 海軍工廠 造船部 部長 兼 分隊長 菊地 邦二郎 419

浦扶桑 副長

那珂 副長 〃 佐藤 波藏 429 元

1132
二六〇

神青島特務艦長

第三九潜水隊司令

第八潜水隊司令

春日副長

神淀艦長

第三艇隊司令

神島海軍港務部部長

摩耶副長

神海軍艦政本部出仕

龍驤副長

横畑英熊守府出仕

神通副長

神長門副長

伏藤

勉

938
元

松原

寛三

448
元

河原金三輔

454

清水

巖

456

竹中

龍造

451

呂木

佳行

479

古鷹副長 海軍中佐 福田貞三郎 484

由良副長 石川 茂 485

補 膠州特務艦長

加古副長 森 良造 508

補 摩耶副長

第十三潜水隊司令 中邑 元司 513

補 第三九潜水隊司令

霞ヶ浦海軍航空隊教官 田島 勘 518

補 龍驤副長

曙 駆逐艦長 板垣 盛 524

補 第三八潜水隊司令

磯波 駆逐艦長 酒井 一雄 527

補加古副長

補鳥海副長
名取副長

補勢多艦長
横濱陸軍人事部部長

補第三驅逐隊司令
電駆逐艦長

補舞鶴軍港部附
神威副長

補横濱陸軍人事部部長
勢多艦長

補古鷹副長

山崎 助一 529

上條 深志 532

平塚 四郎 534

千田 直敏 535

秋山 勝三 539

中尾 八郎 543

宮本入

補佐取副長

横山 松 547

佐世保留守副官

来島 英雄 569

補由良副長

江井 景太郎 573

事務部 駆逐艦長

大塚 要徳 部 冬珠 576

補第一駆逐隊司令 兼 水風 駆逐艦長

古宇田 武郎 577

補第十三掃水隊司令

東郷 實 600

補春日副長

秋山 輝男 616

兼 雲 駆逐艦長

兼神博雲駆逐艦長

能登名 副長

青木 泰二郎

62

海軍少将海軍航空隊教官兼隊附

雷駆逐艦長

手束 五郎

654

神神通 副長

長門砲術長

神田 芳夫

686

神神威 副長

鶴見 副長

小倉 外基

690

休世保鎮守府附被仰付

待命被仰付

吉利

貞

698

休職被仰付 休職被仰付 休職被仰付

博雲駆逐艦長

田村 劉吉

699

神休世保鎮守府副官

十一

伊集第三潜水艦長 海軍中佐 魚住 治 策

100

海軍艦政本部 部長 兼 海軍省 教育司 長 員

潜水艦長

中川

浩

101

兼 潜水艦 副長

天龍 副長

宮本 八十三

560

皇族 守府 附 御 印 付

市岡

壽

500

免 兼 職 兼 海軍 大學 教授 附

軍令部 部長

田 統

穰

238

海軍 令 部 出 任 兼 海軍 省 出 任

大村 海軍 報 官 副 長 海軍 中 佐

藤 吉 直 四 郎

165

海軍 令 部 出 任 兼 海軍 省 出 任

軍令部 出 任 兼 海軍 省 出 任

金 澤

正 夫

207

6811

土ノ方

土ノ方

海軍令船隊司令部附

海軍省人事部長

海軍中佐

中原

義正

海軍司令部出仕

依徳附

日臺

虎松

横濱支隊司令部附

昭和九年十一月一日

昭和九年十一月一日

海軍省

395 473

1140

昭和九年十一月廿六日 八時 海軍大臣



訓令

海軍大臣官房ニ於テ職務スレシ
海軍者此海軍大臣田統

昭和九年十一月六日

海軍大臣

穰

238

8

海軍人第 三〇四 編

照會案

昭和九年十月二十九日

陸軍大臣宛

大臣

兼代命免件照會

職務上、都合有之候ニ付兼代命免件照會
左記通達令方御取計相成候

十月一日附

大橋軍艦部参謀兼津輕軍艦部参謀海軍中佐高間 完

免兼職

十月十五日附

大橋軍艦部参謀海軍中佐 島崎利雄

兼津輕軍艦部参謀

(原)

九二一五

一〇四〇

有線

縣洞發

(二〇九)

人事局長

鎮要司令

電報

至急親展

日靈(三四五)着任前至急横鎮附ニ變更方御願ス。

六日付横鎮附ニ隊定

電報 2 (抄)

起案郵紙

十一月十五日

昭和九年十月十五日起案

起案者 捺印 

十一月十五日發付

發付係 捺印 

發付後起案者捺印

大臣



人事局長



第一課長



局員

軍令部總長

昭和九年十一月十五日奉

仰 兪 裁 案 (内奉呈)

海軍大將 從三位 勳一等 末次 信正

補 橫須賀鎮守府司令長官

海軍大將 正四位 勳二等 永野 修身

補 軍事參議官

海軍中將 正四位 勳三等 高橋 三吉

補 聯合艦隊司令長官兼第一艦隊司令長官

海軍

12

10

9

1145

在り附 内 附ス

十世 電 〇

信り頃 報スニキヤ

③

機密第二九三番電
當地諸行事、都合モアリ當隊司令長
官軟性セラルルナラバ成ル可ク早目ニ内
報アリ度。

人事局長

第三船隊參謀長

人事局長

九二〇三九
一四四五
一六三七
無線 出張發着 (三〇三三)

人事局長

第一課長

整

七

起案對紙

昭和九年十月十三日起案

起案者
捺印



十一月五日發付

發付係
捺印



發付後起
案者捺印

十一月五日

大臣

人事局長

第一課長

局員

軍令部總長



仰 允 裁 案

免本職並兼職

聯合艦隊司令長官兼
第一艦隊司令長官

海軍大將 末次

信 正

兼補海軍將官會議議員

橫濱加賀鎮守府司令長官海軍大將 末次

信 正

免本職並兼職

橫濱加賀鎮守府司令長官
兼海軍將官會議議員

海軍大將 永野

修身

10

9

9

海軍



第二艦隊司令長官海軍中將 高橋 三吉	伏世保然守備司令長官 米内 光政	第三艦隊司令長官 今村信次郎	舞鶴要港部司令官 百武 源五	免本職 旅順要港部司令官 枝原 百合一	補軍令部出仕 軍令部出仕 松下 元	補舞鶴要港部司令官 鎮海要港部司令官 市村 久雄	海軍少將校長兼海軍少將 小野 徳三郎	補軍令部出仕 津田 静枝
-----------------------	---------------------	-------------------	-------------------	---------------------------	-------------------------	--------------------------------	-----------------------	-----------------

軍令部第三部長兼海軍少將

新出將

32 31 24 20 17 16 15 12

補 駐樺海軍部司令官

第六戦隊司令官

補 軍令部出仕

駐樺海軍部司令官

補 樺海軍要港部司令官

海軍艦政本部第一部長

補 海軍艦政本部出仕

馬公要港部司令官

補 馬公要港部司令官

補 軍令部出仕

艦政本部第六部長

補 海軍艦政本部出仕

馬公要港部司令官

後藤

三章 34

小林省三郎

35

私田 信房

40

大野 寛

41

鈴木 義一

44

野邊田 重興

46

新山 良幸

48

第二水雷戦隊司令官海軍少将

阿武

清

50

佐世保海軍陸隊部長海軍中将有馬

寛

51

補軍令部出仕

軍令部主任海軍少将

坂野

常喜

53

海軍公使兼海軍部次官

海軍大臣兼海軍部次官海軍中将

在塚

喜友

54

海軍艦政本部出仕

大連要港部司令官海軍少将

井上

肇治

56

海軍艦政本部第六部長

横須賀防備隊司令官

秋山

虎七

57

海軍令部出仕

第二潜水戦隊司令官

和波

豊一

58

海軍潜水学校長

十一

第七戰隊司令官

瀧田 吉治郎 60

補旅順要港部司令官

梅軍砲術學校長

原 敬太郎 65

補第六戰隊司令官

海軍航空夜飛行機部長

市川 大治郎 66

補軍令部出仕

海軍航空本部技術部長兼總務部長
部長海軍技術部課長

佐藤 三郎 69

免兼海軍航空本部總務部長

海軍警備戰隊司令官

北川 清 70

補軍令部出仕

第二艦隊參謀長

有地 十五郎 72

補海軍水雷學校長

軍令部出仕

日比野 正治 78

補第一戰隊司令官

号總守府冬珠長海軍少將 住山德太郎 89

補第八戰隊司令官

横畑繁整備戰隊司令官

山口 長南 80

補大湊要港部司令官

横畑繁海軍艦隊部長

川原 宏 82

補海軍工機學校校長兼海軍技術會派職員

上陸軍特別陸戰隊司令官
兼第三艦隊司令官

宇野 積藏 84

補海軍砲術學校校長

海軍水雷學校校長

日暮 豊三 85

補第二水雷戰隊司令官

号防備隊司令官

北岡 春雄 86

号海軍軍需部長

名古屋 十郎 87

補軍令部出仕

号海兵團長

補号防備隊司令

仕世保鎮守府參謀長

補第二航空戰隊司令官

横北警備隊司令官
海軍技術會議隊員

補号警備戰隊司令官

横須賀海軍司令部長兼
横須賀鎮守府人事部長

補横須賀警備戰隊司令官

仕世保海兵團長

補仕世保警備戰隊司令官

仕世保防備隊司令

補司令部出仕

仕世保海軍司令部長

安藤

隆

90

片桐

英吉

92

大西

次郎

93

真崎

勝次

96

和田

尊三

97

白根

貞介

98

梶本

全平

103

4

補海軍艦政本部造船造兵監督長 (補)

長海軍艦船部長海軍少將 中道 忠夫 66

補軍令部出仕

精工廠機雷官監部長

海軍少將 西尾 四郎

補海軍艦政本部造船造兵監督長

第三艦隊參謀長 高須 四郎 68

補軍令部第三部長兼海軍技術員

補艦附 森本 忍 69

補軍令部出仕

長内艦長 佐田 健一 111

補伏世保防備隊司令

陸奥艦長 糟谷 宗一 113

補横須賀防備隊司令

世保保人部部長兼世保
鎮守府人部部長

海軍少將

田畑

啓義

115

補世保鎮守府參謀長

横徳

岡田

儂一

116

補軍令部出仕

軍令部部長

下村

正助

117

補第五水雷戦隊司令官

大島校教

谷本馬太郎

119

補呉鎮守府參謀長

技研代学研究所長

本田養一郎

120

補横畑賀海軍工廠造兵部部長

海軍艦政本部出仕

星桂

守一

121

補呉海軍軍需部部長

海軍艦水部部長

野村

直邦

122

補第二潜水戦隊司令官

金剛艦長

梅軍大將 三木 太市

125

補第二艦隊參謀長

扶桑艦長

荒木 貞亮

127

補上海海軍特別陸戰隊司令官兼第三艦隊司令官時

橫濱海兵團長

日清柴山 昌生

128

補橫濱海軍人事部長兼橫濱實業守府人事部長

教育司第一部長

伏藤 市郎

130

補海軍航空本部教育部長兼海軍技術會議成員

日向艦長

澤本 頼雄

131

補軍令部出仕兼海軍省出仕

呉工廠艦小艇部長

吉田 侯一

131

補呉海軍艦艇部長

呉艦艇部長

片山 清次

132

前)

補佐世保海軍軍需部長

聯合艦隊司令長官

伍加賀

備

16

補海軍大學校教官兼海軍技術會議員

海軍航空隊飛行室長

山田

忠治

118

兼補海軍航空隊飛行室長

海軍航空隊飛行室長

栗田

市郎

104

免兼海軍大學校教官

昭和九年十一月一日

海軍省

昭和九年十一月五日

1157

起案鄂紙

昭和九年十月十二日起案

起案者
捺印

土屋

日發付

發付係
捺印

發付後起
案者捺印

未定
下

諸

大臣



人事局長



第一課長



局員

軍令部總長



仰 允 裁 案 茲 存 案

橫畑賀海軍大臣總務部長海軍大佐中嶋 隆吉

補海軍艦政本部造船造船監督長

海軍航空本部教育部長兼
海軍技術會議議長

杉山 俊 虎

補橫畑賀海軍航空隊司令兼海軍技術會議議長

軍令部主任參謀長
雪下 勝 美

補長門艦長

134

135

134

補軍令部出仕	補海軍大學校教官	補陸奥艦長	補山城艦長	補化世保海軍艦船部長	補軍令部出仕兼海軍省出仕	霧島艦長
軍令部出仕	海軍省電信部長兼軍令部部長	摩耶艦長	海軍省軍需部第一部長 兼海軍技術令隊隊長	佐世保海軍施設部長	佐世保海軍省出仕	海軍大佐
清水 光美	伊藤 利三郎	新見 政一	細萱 茂子郎	鈴木 嘉助	鈴木 嘉助	高橋 伊望

148 尤
147
143
142 尤
141 尤
140 尤
139

孫伊勢艦長

那智艦長

祝原不知名

149 允

補佐世保海軍人事部長重佐世保鎮守府人事長

春日艦長重海軍艦隊學校教頭

丹下 薫二

151 允

海霧島艦長

横濱附

宮田 義一

152 允

補横濱實海兵團長

加賀艦長

近藤英次郎

153 允

補第三艦隊參謀長

海軍航空本部出仕

廣瀬 正經

154

補海軍航空廠飛行機部長

山城艦長

小島謙太郎

155

横濱鎮守府附祿付

未定
帰朝後
會之下山向義以 子九

22



鳥海艦長 海軍大佐 小池 四郎

159

海軍省 海軍技術會議員

海軍省 副官

岩村 清一

160 九

海軍省 海軍技術會議員

海軍大佐 海軍省 副官

甘利 恒雄

162

海軍省 海軍技術會議員

海軍省 海軍技術會議員

高橋 穎雄

164 九

海軍省 海軍技術會議員

海軍省 海軍技術會議員

坂本 伊久太

164

海軍省 海軍技術會議員

海軍省 海軍技術會議員

脇

鼎

173

海軍省 海軍技術會議員

海軍省 海軍技術會議員

山本 弘毅

174

補海軍艦政本部出仕

古鷹 艦長

齋藤 二郎

195

補軍令部出仕

皇艦附

宮戸 好信

198 允

補皇海兵團長

海軍艦政本部出仕 皇海軍技術長

中山 道源

199 允

補羽黒艦長

軍令部出仕

佐藤 山松 輝久

181 允

補那智艦長

羽黒艦長

山口 實

182 允

補臨時海軍防備隊司令

海軍艦政本部出仕

山本 廣子次

184 允

補金剛艦長

補佐世保海兵團長

佐 佐世保

海軍大佐

鈴木

新治

185 允

豊平艦長

藤森情一朗

186

横須賀鎮守府附御舟付

海軍掃水艦長

浮田 秀秀

189 允

補妙高艦長

海軍大佐兼教育官兼海軍少将

小澤治三郎

195 允

神 摩耶艦長

青葉艦長

三川 軍一

198 允

補鳥海艦長

海軍少将兼海軍部部長

柏木 英

200 允

補加古艦長

加古艦長

横山 徳治郎

201

二一〇△

神海軍艦政本部出仕

神通艦長

鈴木 幸三

203

長崎守府附御付

吉田 庸光

204

補鈴木鐵裝員長

鳳翔艦長

竹田 六吉

205

横地賀鎮守府附御付

神威艦長

寺田 幸吉

208

補霞ヶ浦海軍航空隊副長兼教頭

常磐艦長

若木 元次

209

伏見鎮守府附御付

海軍航空隊總務部長

三益 貞三

211

補加賀艦長

九

補高雄艦長

那珂艦長 海軍大佐 後藤 英次

海軍艦隊部造船部長

松木 益吉

213

補横須賀海軍工廠總務部長

柳柄 王造

215

大鯨艦長

補海軍潜水学校教頭

高須 三二郎

216

九

補大鯨艦長

横須賀

元泉 威

221

補横須賀海軍工廠検査部長

坂部 省三

224

海軍航海学校教官

兼補海軍技術令係職員

小林 仁

228

軍令部出仕

補軍令部課長

名取 艦長

松浦 永次郎

230 允

補春日艦長

軍令部課長 兼海軍技術會議議長

牧田 健三郎

232 允

補五十鈴艦長

海軍艦政本部主任

河瀬 四郎

235

補海軍艦政本部部長

十三十二 佐藤 附

井上 保雄

236 允

補北上艦長

軍令部艦隊司令部

田 結

穰

238

補海軍省副官

横山 海軍航空隊副隊長 兼 教頭

露 木

専 治

243 允

補大打海軍航空隊司令